

学校法人 松樹学園

信州介護学校通信

第10号 平成28年12月発行

介護の日 in 信州介護 2016

～介護は心～ みんなで知ろう認知症予防

専任教員 遠山 由希

超高齢社会となり、介護が必要な方々が増加している一方、介護に関する課題は多様化しています。こうした中、多くの方々に介護を身近なものとして捉えていただくとともに、高齢者や障がい者等に対する介護についての理解を深めることを目的として、「介護の日」が制定されました。

本校においても、地域の方々に介護を理解して頂くとともに、学校での取り組みを知っていただくため、「介護の日」にちなんだイベントを開催しています。

今年度は、「みんなで知ろう認知症予防」というテーマを掲げ、学生が中心となって準備に取り組んできました。

パネル展示は、学生全員で、これまでに学んだ認知症とその予防についてをパネルにまとめました。内容やレイアウトの確認をしながら、学生たちの努力が形となったパネルを展示することができました。



介護食コーナーにおいては、キッセイ薬品工業様にご協力頂いた、高齢者にやさしいお餅を使ったお汁粉の紹介と、認知症予防に効果的な献立を考え見本を展示しました。認知症予防の効果だけではなく、見た目の美しさにもこだわりました。



介護教室では、認知症予防のための体操や、入浴介助の実演、そして、毎年ご好評を頂いている「手浴」を行いました。分かりやすいデモンストレーションにするため、動作だけではなく、言葉ひとつひとつを確認し、練習を繰り返してきました。



チャリティーバザーにおきましては、地域の方、保護者の皆様や学生から多くの品をご提供いただき、当日は、大門三番町・四番町の方々に販売のご協力をいただきまして、大変感謝しております。

この介護の日のイベントを通し、地域の方と交流を図ることで、学生たちは協力し合うことや表現力、またはおもてなしの心など、様々な力を身につけることができたのではないかと感じております。

今後とも皆様のお力をお借りしながら、地域に根差した学校を目指すべく、努力してまいりますので、どうぞよろしく願いいたします。

「笑顔にふれて」

2年 小山 真由



私は、今年の介護の日のイベントで介護教室の担当をさせていただきました。テーマが認知症予防なので、認知症予防体操や入浴介助・手浴について実演させていただきました。手浴の実演を地域の方に行ったときに、とても緊張しましたが、その方の笑顔で緊張が解け、しっかりとおもてなしをすることができました。改めて笑顔の重要性を学びました。

地域交流行事「そば打ち交流会」

専任教員 遠山 由希



11月25日（金）、今年で3回目の開催となりました、塩尻地域シルバー人材センターとの地域交流行事「そば打ち交流会」が行われました。

信州そばアカデミーから講師をお迎えし、名人によるデモンストレーションを見学しました。手の先から足の先まで、洗練された技に感動しました。その後、グループに分かれてそば打ちの体験をしました。

学生にとっては、初めてお会いする方々とのそば打ち体験で、緊張していた様子もありましたが、講師の方の熱心な手ほどきと、シルバー人材センターの方の明るさで、少しずつ緊張も和らいできました。学生の打ったそばの麺の太さは色々でしたが、力を合わせて打ったそばは格別に美味しく、みんな笑顔で頂きました。



そば打ち後の交流会では、シルバー人材センターの方のこれまでのご活躍の様子や、元気の秘訣などのお話を伺いました。多様な人生観を学ぶことができたことは、介護を学ぶ学生にとって貴重な時間だったと思います。

これからも地域の方々の交流を大切に取り組んでまいります。

本校へのご意見やご要望がありましたら、お聞かせいただきたく、よろしく申し上げます。

保護者懇談会

去る4月28日と10月21日に保護者懇談会を開催しました。4月28日は2年生、10月21日は1年生の保護者の皆様においていただき、実習、就職活動、日頃の学校生活、国家試験等について、ご質問・ご意見を頂戴いたしました。

1年生の保護者懇談会では、担任との個別相談の待ち時間に、保護者の皆様のなかに教員を入れていただき、座談会が始まりました。保護者の皆様から、学生同士のつながりや、学生個々のご家庭での様子をうかがうことができ、和気藹々とした、楽しく、貴重な時間を過ごすことができました。また、保護者の皆様の繋がりもできたのではないのでしょうか。

これからも、皆様の御協力をいただきつつ、学生の資格取得・卒業に向け、精一杯尽力させていただく所存です。どうぞよろしくお願いいたします。

お忙しい中、保護者の皆様にはご参加をいただき、誠にありがとうございました。



message

保護者 三石 武宜 様（1学年 三石 武史さん）

息子が普段、どの様な学習をしているのか、又現在介護の現場でどの様な流れが起り、どの様に対応しているのか。それが気になって今回、「介護の日」に初めてお邪魔致しました。結果、様々な新しい設備や情報に常に触れられ、且つ学生さんたちが実に和気藹々と学んでおられる様子が見てとれ、感心致しました。



平成28年度 学校自己評価結果について

学校長 倉田 吉春



2016年申年もあと少しとなりました。本校では、今年度の途中経過として学校自己評価を行い、教育理念・教育目標・学生支援等の振り返りを行いました。また、学生による授業アンケートを実施し、授業改善を目指すとともに、保護者アンケートと学生アンケートにより、さらに詳細な分析を行い、今年度末、また、来年度に向けて一層の改善を図って行くこととしました。

今年度は、従来の接遇教育、少人数教育、実習先での学習支援に加え、一人ひとりの特性に合わせたきめ細やかな教育支援に力を注いできました。学習で悩みを抱える学生はもちろんのこと、メンタル面でも相談の必要な学生には、個人面談を増やすことで、より良い方向に進めるように心がけてきました。授業もアクティブラーニングと言われる双方向型の授業を導入し、学生が積極的に発言できる場面をできる限り取り入れてきました。結果、自分の意見を持ち、発表できるようになり、生き方としても、自主性、協調性、コミュニケーション能力の育成に繋がったように感じます。

①「教職員による自己評価」の分野別の評価値は、以下の通りです。 * () 内は27年度数値

分 野	評価値	分 野	評価値
1 教育理念・目標・育成人材等	3.33 (3.33)	7 学生募集と受け入れ	3.44 (3.45)
2 学 校 運 営	3.10 (3.15)	8 財 務	2.88 (2.88)
3 教 育 活 動	3.58 (3.42)	9 法令等の遵守	3.50 (3.50)
4 教 育 成 果	3.25 (3.00)	10 社 会 貢 献	3.88 (3.63)
5 学 生 支 援	3.19 (3.06)	11 意見要望の把握及び活用	3.13 (3.06)
6 教 育 環 境	3.50 (3.58)	全体平均評価	3.34 (3.28)

以上のように、11の分野で50項目にわたり、4段階評価を行いました。すべての分野でアップ評価を付け、全体でも3.34と前年度の3.28を上回ることとなりました。学生の減少で学生募集と受け入れには課題を残す中ですが、学生一人ひとりに丁寧に対応し、より良い環境を整えながら、育成してきた結果であるように思います。

②学生による授業アンケートは、1年生7教科、2年生4教科の専任教員の授業について実施し、満足度は、77.8%（前年度62.7%）でありました。③学生アンケートは、16の項目に対して（質問例：学校は、学生の悩みや相談に親切かつ丁寧に対応してくれる）満足度（よくあてはまる、まあまあ当てはまる）は、90.4%（前年度78.5%）でありました。④保護者アンケートは、残念ながら回収率が低く参考程度ではありますが、16項目（学生と同様の質問）に対して、満足度（同上）は、96.1%（前年度88.9%）と前年度を上回る結果となりました。

この結果を受けて、評価の低い項目では、反省点を振り返り、真摯に受け止め、改善していけるように取り組んでいきたいと思えます。また、良い評価を受けている項目については、満足することなく一層の努力をしていきたいと考えています。今後とも皆様の期待に応えられる「心ある介護」「心ある学校」を目指すとともに、関係者並びに地域に開かれた学校作りに邁進していく所存であります。今後ともよろしくお願いいたします。

最後に、「市田柿とかけて、冬の空と説く、その心は、ほしがきになります」ラジオ番組より感動を受けた掛詞を紹介し、皆様良い年をお迎えいただけますよう、心よりお祈りいたします。



公開講座



6月16日(木)、塩尻市市民交流センター(えんぱーく)にて、塩尻市中央包括支援センターの尾崎祥代氏、堀内美紀氏を講師に迎え、「認知症予防と地域の取り組み」について公開講座を開催しました。認知症予防体操を実際に行なったり、地域の取り組みを学ぶことが出来ました。最後は学生の質問にも分かりやすくご回答いただきました。

玄蕃まつり



7月30日(土)、玄蕃まつりがありました。今年度から、信州介護福祉専門学校と信州リハビリテーション専門学校が合同となり、松樹学園連として参加しました。総勢100名の大所帯で、一体感を出せるかが鍵となっていましたが、両校ともに練習成果を発揮し、みごと優秀賞を受賞することができました。改めて学生の士気の高さを感じることができたお祭りでした。

ハッピーハロウィン in しおじり



10月29日(土)、ハッピーハロウィン2016inしおじりのイベントに、1・2年生がスタッフとして参加しました。今年は曇り空でしたが、それを吹き飛ばすような、盛大なイベントになりました。学生はメイクや仮装をしてお化けに扮し、子供達とじゃんけんをしたり、お菓子を配ったりして地域の方々の交流を深めることができました。



交通講話



12月8日(木)、今年度2回目の交通講話が平成会危機管理室の宮澤優一室長補佐により行われました。1.事故の恐ろしさ、2.冬の運転での注意、3.事故に遭ってしまった時の対応、4.SNS使用上の注意事項等、事故映像やポケモンGOへの対応などを交えてのお話でした。学生は、改めて背筋を伸ばし、真剣にメモを取りながら聞くことができました。



編集後記



信州介護学校通信第10号をお読みいただきありがとうございました。本年度もおかげさまで様々な催しを開催することができ、本学の教育目標のひとつでもあります「開かれた学校づくり」にまた一歩近づくことができた一年となりました。来年もさらなる努力を重ね、よりよい学校教育・地域貢献を目指していきたいと思っておりますので、皆様ご指導ご鞭撻くださいますようお願い申し上げます。

新しい年が皆様にとりましてすばらしい一年となりますようお祈り申し上げます。

【関連法人】

医療法人社団 敬仁会



介護老人保健施設 萌生の里

社会福祉法人 平成会



介護老人保健施設 掬水

【姉妹校】



学校法人 松樹学園
信州リハビリテーション専門学校



学校法人 松樹学園

信州介護福祉専門学校

〒399-0733

長野県塩尻市大門三番町4番24号

電話：0263-87-0015 Fax：0263-87-0016

<http://www.shinshu-kaigo.ac.jp/>

ホームページも
ご覧ください

信州介護福祉 |

検索

